



退職予定会員向け

号 外

平成28年 12月13日

## 発行 一般財団法人 愛知県公立高等学校教職員退職互助会

〒460-0007 名古屋市中区新栄一丁目 49 番 10 号 愛知県教育会館 5 F TEL (052) 261-2248 FAX (052) 241-0318

\* ホームページ <http://www.saturn.dti.ne.jp/aitikoti/index.html> (高退互で検索)

## 退職会員に移行して、自らの終生のセーフティネットを備えましょう

今春退職予定のみなさまにおかれましては、これまで現職会員として長年本会を支えていただき、誠にありがとうございました。

今みなさまは、一日一日を感慨深くお過ごしになると同時に、退職後の生活に不安を感じておられる方も多いのではないのでしょうか。その第一は、健康への不安です。そしてそれは、医療費負担の増加への不安につながります。今後医療費の自己負担が今より増えることはあっても減ることは考えられない状況の中、「療養補助金給付事業」を柱とする退職互助会は、まさに退職後の終生のセーフティネットなのです。

退職を迎えられた現職会員のみなさんは、退職会員に移行することによって終生のセーフティネットを手にすることができます。退職会員に移行できるのは退職時のみです。本会に加入して「本当に助かった」、「入っていてよかった」という意見が多く寄せられています。逆に、加入（移行）しなかった方から、「いまからでは入れないか」と悔やむ声がよく聞かれます。

本会に加入して療養補助金の給付をほとんど受けずに長寿をまっとうした方は損をしたのかもしれませんが。しかしそれは、退職後大きな病気をすることもなく健康に過ごせたということでもあります。「助けられる側」ではなく「助ける側」で生涯を終えることができた、これほど幸せなことではないのでしょうか。

一人でも多くの方のみなさまの退職会員への移行を願っています。

### 退職後の医療を安心して受けられる人生を

来春、御退職予定の皆様には、長年にわたり、本会を支えていただき、心から御礼申し上げます。私も、皆様と一緒に退職する予定ですが、幸いにして、これまで夫婦そろって健康に恵まれてきました。しかし、今後、「もし病気になったら…」という不安はぬぐえません。医療費負担及びさまざまなリスク回避のために、「終生のセーフティネット」としての役目を果たす本会へ、退職会員として移行する予定です。

御承知の通り、現在、私たちの医療費の自己負担率は3割ですが、70歳から74歳の前期高齢者は原則2割、75歳以上の後期高齢者は原則1割となっています。しかし、私たちがそのような年齢に達した時、どのようになっているのでしょうか。最近、「2025年問題」という言葉をよく聞くようになりました。この言葉は、2025年頃の日本では、「団塊の世代」が75歳を超えて後期高齢者となり、国

民の5人に1人が75歳以上、3人に1人が65歳以上の「超高齢社会」を迎え、医療・介護などの負担と給付が大きく変わるのではないかと問題を指しています。膨大な医療費に対応するために、自己負担率を引き上げざるを得ないのではないかと、ともささやかれています。

こうした状況だからこそ、手術や入院はもちろんのこと、処方箋による薬代など、他の医療保険ではカバーできない分野を、安価に、しかも終生にわたって保障され、安心して医療を受けられる退職互助会員として、第2の人生を歩んでいきたいと思っています。

愛知県公立高等学校長会副会長  
斎藤 昭宏